

# 令和4年度事業報告

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）における一般社団法人全国治水砂防協会の事業の概要を、次のとおり報告します。

## 記

令和4年5月26日開催の第86回通常総会において理事会議決事項として報告された令和4年度事業計画及び収支予算書等に準拠して、以下の事業を実施した。

### I. 砂防事業の拡充・促進についての活動

「全国治水砂防促進大会」の開催

令和4年11月15日、会員等1,300名超が、シェーンバッハ・サボー（利根）に参集し、多数の国会議員等の来賓を迎え、全国治水砂防促進大会を開催した。

大会では、国土交通省三上幸三砂防部長の「『いのち』と『くらし』を守る砂防」と題する講演が行われた後、会員を代表して、広島県呉市の新原芳明市長から、「災害に屈しないまち『くれ』の実現に向けて」と題して砂防関係事業の必要性等を訴える意見発表が行われた。これらを踏まえ、小林則幸副会長から砂防関係事業の促進に関する大会提言の説明がなされ、満場一致で採択された。

大会終了後、提言の実現に向けて、政府並びに国会関係に対し、力強く要望活動を行った。

「提言内容」

#### 1. 土砂災害防止施設の強力な整備推進

国及び都道府県は、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」

を引き続き強力に推進すべく必要かつ十分な予算を確保すること。さらに、5か年加速化対策後も国土強靱化の取組みを継続的かつ安定的に進めるため、新たな計画を作成すること。

## 2. 流域治水型砂防事業の展開

国及び都道府県は、土砂・洪水氾濫や流木を伴う激甚な土砂災害が頻発していることに鑑み、治山事業と連携した流域流木対策や土砂・洪水氾濫対策を強力に進めるとともに、防災まちづくりを考慮した事業を実施し、さらに河川事業などとも連携の上、流域治水の考え方に基づく砂防事業を推進すること。

## 3. 地域を支える砂防事業の推進

国及び都道府県は、地域の社会・経済活動を支える基礎的なインフラの保全等を通じて、国民のいのちと暮らしを守り地域を支える砂防事業を推進すること。その際、地域のまちづくりや、地域の特性に応じたきめ細かな事業となるよう十分配慮すること。

## 4. 既存施設の老朽化対策と機能の強化

国及び都道府県は、既存施設の老朽化対策を計画的に推進することと合わせ、追加の流木対策施設の設置や砂防堰堤に堆積した土砂の除石など砂防施設の高機能化、多機能化を図り、新規施設と一体となって施設効果が最大限に発揮されるよう取組みを進めること。

## 5. 警戒避難体制の強化

国及び都道府県は、土砂災害警戒区域等の抽出や土砂災害警戒情報の精度向上に取り組むとともに、災害時の避難につながる地域の取組みを支援すること。併せて、火山噴火や大規模災害時に警戒避難等の迅速な対応が行えるよう情報取得技術等の開発を進めること。

## 6. 組織・人員の強化

国及び都道府県は、砂防事業の施行に必要な人員・体制の確保を図るとともに、TEC-FORCE等による災害発生時の市町村への支援体制を強

化すること。

また、地域の安全・安心のアドバイザーとして欠かせない存在である砂防分野の大学の研究者が継続して確保されるよう関係機関への働きかけなど取り組みを進めること。

## II. 事業活動

### 1. 調査研究

#### (1) 砂防に関する調査研究及び助成

静岡大学、愛媛大学、九州大学、呉市及び五條市への助成を行った。

#### (2) 砂防現地視察

令和4年9月、利根川水系砂防管内で開催予定のところ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

### 2. 国際協力に関する活動

#### (1) (一社)国際砂防協会への支援

#### (2) 日台砂防共同研究への支援

#### (3) 二国間協力等砂防技術交流への支援

#### (4) 国際防災学会インタープリメントへの協力と環太平洋インタープリメント協議会の運営支援を行った。

#### (5) 国際砂防ネットワークの運営支援

土砂災害防止に携わる各国の行政機関や技術者に対し、土砂災害の実態や土砂災害防止対策に関する情報交換を行うための国際砂防ネットワークの運営を支援した。

### 3. 各種委員会等における活動

大学、国土交通省、内閣府、地方行政機関、砂防学会及び砂防関係団体等から、非常勤講師や理事あるいは委員等の委嘱を受け、学識経験者として砂防に関する調査研究や施策の立案に参画する等の活動を行った。

#### 4. 広報・啓発

##### (1) 土砂災害防止月間（6月）

土砂災害の防止および軽減に関する国民の関心と理解を深めるため国土交通省が実施する「土砂災害防止月間」の全国的な諸行事に対し、その活動への参加、支援を行った。

##### (2) 雪崩防災週間（12月1日～7日）

雪崩災害に対する国民の理解と関心を深めるため、週間の諸行事に対し、その活動への支援を行った。

##### (3) 2022火山砂防フォーラム

火山砂防フォーラムが令和4年10月13日～14日に宮城県蔵王町で開催され、その活動への支援を行った。

##### (4) 赤木記念館及び「砂防の父赤木正雄展示館」

赤木記念館の整備を図るとともに、赤木正雄博士の業績に関する資料を展示し、広く一般の人々に砂防の重要性を理解してもらう活動を行っている「(一社)砂防の父赤木正雄展示館」への支援を行った。

##### (5) 砂防現地視察及び討論会

令和4年10月、宮城県で開催予定のところ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

##### (6) 講演活動

市町村等の行政機関、大学、砂防ボランティア及び日本防災士機構からの要請を受け、土砂災害防止に関する講演活動を数多く行った。

#### 5. 講習会・研修会等の開催

##### (1) 土砂災害対策実務者講習会

令和4年8月2日、シェーンバッハ・サボー（利根）において「第9回土砂災害対策実務者講習会」を開催し、109名が受講した。

##### (2) 砂防および地すべり防止講習会

令和5年2月17日、シェーンバッハ・サボー（利根）において「第63回

砂防および地すべり防止講習会」を開催し、219名が受講した。

## 6. 情報提供

### (1) SABO NEWS LETTER の提供

国土交通省砂防部の協力を得て、砂防関係の諸情報や砂防協会からのお知らせを会員などに迅速に伝えるとともに、会員からの意見、情報を収集するため、「SABO NEWS LETTER」を電子メールにより会員などへ配信した。

### (2) ホームページ等の提供

当協会の沿革、事業内容、出版等の諸情報をはじめ砂防に関するニュース等をホームページ (<http://www.sabo.or.jp/>) や Twitter ([https://twitter.com/sabo\\_JSA](https://twitter.com/sabo_JSA)) により広く提供した。

## 7. 機関誌の発行と砂防関係図書の出版

(1) 当協会の機関誌「砂防と治水」を年6回（第266号～第271号）発行し、会員をはじめ砂防関係各機関、大学等に広く配布及び頒布し、情報提供を行った。

(2) 次の図書を刊行し、砂防関係行政の実務者、学術研究者等に広く頒布及び配布し、学術・技術の向上に寄与した。

- 1) 第9回実務者講習会テキスト
- 2) 第63回砂防および地すべり防止講義集
- 3) 砂防白書（令和3年度版）

## 8. 砂防図書館の運営

砂防に関する図書及び諸資料を収集・整理し、砂防関係者等の閲覧に供し、砂防行政及び調査研究の発展に寄与するため、砂防会館内に設置されている砂防図書館（当協会、（公社）砂防学会、（一財）砂防・地すべり技術センター、（一財）砂防フロンティア整備推進機構、（一社）斜面防災対策技術協会の5団体共同事業）を共同運営した。

## 9. 学会等の関係団体への参加・支援等

(公社) 砂防学会のシンポジウム等関係団体行事への参加、支援等を行った。

## 10. 表彰

### (1) 功労者表彰

当協会の表彰規程に基づく功労者表彰（第37回）の受賞者が表彰審査委員会において決定され、令和4年5月26日開催の第86回通常総会において森山会長から次の5名の方々に授与された。（敬称略・五十音順）

小川 春 樹 茨城県砂防協会会長  
(日立市長)

黒木 定 藏 宮城県砂防協会副会長  
(西米良村長)

船橋 茂 久 青森県河川砂防協会副会長  
(平内町長)

山本 榮 二 前北海道治水砂防海岸事業促進同盟会長  
(前共和町長)

横山 光 明 前愛知県治水砂防協会会長  
(前設楽町長)

### (2) 赤木賞表彰

当協会の赤木正雄顕彰規定に基づき、砂防技術及び砂防事業の発展に功績のあった各氏に、令和5年2月17日開催の砂防および地すべり防止講習会に先立ち、赤木各賞を贈り顕彰を行った。（敬称略）

#### 1) 赤木賞

土屋 智 (静岡大学名誉教授)

#### 2) 赤木顕功賞

松本 久 志 (元長野県土木部砂防課技術幹)

桑畑 則 幸 (元宮崎県県土整備部砂防課長)

三 木 洋 一 (元関東地方建設局利根川水系砂防工事事務所長)  
 伊 藤 学 樹 (元山梨県県土整備部砂防課長)  
 大 堀 雅 治 (元福島県土木部砂防課長)  
 中 村 良 光 (元関東地方建設局富士川砂防工事事務所長)  
 齋 藤 一 文 (元島根県土木部砂防課長)  
 蒲 正 之 (元愛媛県土木部河川港湾局砂防課長)  
 佐 藤 一 幸 (元関東地方整備局利根川水系砂防事務所長)

### 3) 赤木功績賞

山 口 千 紘 (元長野県須坂建設事務所長)  
 池 邊 理 (元大分県大分土木事務所長)  
 片 岡 理 (元高知県中央西土木事務所技査)  
 大 島 努 (元関東地方整備局利根川水系砂防事務所榛名出張所長)  
 佐 藤 義 晴 (元北陸地方整備局湯沢砂防事務所副所長)  
 山 本 順 一 (元関東地方整備局利根川水系砂防事務所副所長)  
 時 田 和 廣 (元中部地方整備局富士砂防事務所副所長)  
 松 本 清 則 (元北陸地方整備局松本砂防事務所副所長)  
 小 林 達 男 (元栃木県矢板土木事務所次長)

## Ⅲ. 協会の運営事項

### 1. 会員に関する事項

令和4年度末における会員数は、次のとおりである。

正 会 員	{	市町村会員	1,404	(前年度末比	増減	0)
		個人会員等	33	(前年度末比	減	1)
賛助会員			41	(前年度末比	増減	0)
		合 計	1,478	(前年度末比	減	1)

## 2. 役員等の異動について（敬称略）

### 評議員の異動

所 属	新	旧	就任(退任) 年 月 日
鹿 児 島 県	池 上 滝 一	池 上 滝 一 ( 代 理 )	4 . 4 . 22
岡 山 県	武 久 顕 也	片 岡 聡 一	4 . 5 . 18
鹿児島砂防ボランティア協会	種子島 時 邦	前 原 幸 夫	4 . 5 . 25
佐 賀 県	江里口 秀 次	峰 達 郎	4 . 8 . 17
愛 知 県	原 欣 伸	山 田 拓 郎	5 . 3 . 6

## 3. 会議の開催

### (1) 総 会

第86回通常総会 令和4年5月26日 於：シェーンバツハ・サボー(利根)  
第1号議案 令和3年度収支決算審議  
第2号議案 役員等選任審議  
第1号報告 令和3年度事業報告  
第2号報告 令和3年度公益目的支出計画実施報告  
第3号報告 令和4年度事業計画報告  
第4号報告 令和4年度収支予算報告  
功労者表彰

### (2) 理事会

(第1回) 令和4年5月12日 於：別館B3階 六甲会議室  
議題：令和3年度事業報告について  
代表理事職務執行状況報告  
令和3年度収支決算(案)について  
令和3年度公益目的支出計画実施報告について  
令和4年度事業計画について  
令和4年度収支予算(修正)について



役員選任について

令和4年度通常総会（第86回）招集について

(第2回) 令和5年2月22日 於：別館B3階 霧島会議室

報告：令和4年度事業報告及び決算見込み報告の件

代表理事職務執行状況報告の件

議題：令和5年度事業計画（案）審議の件

令和5年度収支予算（案）審議の件

令和5年度通常総会日程審議の件

新規会員入会の可否について審議の件

(3) 評議員会

令和4年5月25日 於：別館B3階 六甲会議室

議題：令和3年度事業報告について

令和3年度収支決算について

令和3年度公益目的支出計画実施報告について

令和4年度事業計画について

令和4年度収支予算について

役員選任について

その他

(4) 理事・顧問会議

新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(5) 監事会

令和4年5月9日 於：別館B2階 特別会議室

議題：令和3年度事業実施状況及び収支決算について

(6) 参与会

(第1回) 令和4年5月25日 於：別館B3階 立山会議室

議題：本協会の運営について

その他

(第2回) 令和4年11月14日 於：別館B3階 穂高会議室

議題：本協会の運営について

その他

(7) 代表参加会

(第1回) 令和4年5月25日 於：別館A 2階 特別会議室

議題：砂防関係事業の推進方策について

その他

(第2回) 令和4年11月14日 於：別館A 2階 特別会議室

議題：砂防関係事業の推進方策について

その他

(8) 賛助会員情報連絡会議

(第1回) 令和4年5月25日 於：別館B 3階 霧島会議室

議題：本協会の運営について

その他

(第2回) 令和4年11月14日 於：別館B 3階 霧島会議室

議題：本協会の運営について

その他

(9) 直轄砂防事務所長連絡会

(第1回) 令和4年5月25日 於：別館B 3階 穂高会議室

議題：本協会の運営について

その他

(第2回) 令和4年11月14日 於：別館B 3階 立山会議室

議題：本協会の運営について

その他

(10) 全国支部事務局 令和5年2月16日 於：別館B 3階 穂高会議室  
員会議 議題：令和4年度の主要な事業報告等について

連絡事項について

4. 支部との連携

(1) 地区支部長会議等への参画及び協力

下記の地区支部長会議に本部から役員が出席し、支部関係者間との連携

を深めるとともに、その活動への協力を行った。

#### 各地区支部長会議

東北地区	令和4年7月14日～15日	(福島県福島市)
関東・甲地区	令和4年11月1日～2日	(山梨県甲府市)
北陸・信越地区	令和4年10月11日～12日	(長野県白馬村)
東海地区	令和4年11月8日	(岐阜県岐阜市)
近畿地区	令和4年10月31日	(兵庫県神戸市)
中国地区	令和4年10月25日～26日	(広島県尾道市)
四国地区	令和4年10月24日	(香川県高松市)
九州地区	令和4年11月1日～2日	(長崎県諫早市)

#### (2) 支部総会への参加

本部役員は、各地の支部総会に出席し、講演等を行うとともに、砂防事業の推進等について会員との情報及び意見交換を行った。

## IV. 砂防会館の運営等について

### 砂防会館の運営状況

#### (1) 本館

貸室として提供し、適正な管理及び運営を行った。

#### (2) 別館

当協会が役員室、事務室、赤木記念館等に使用している部分を除き、貸室、貸会議室等として提供し、適切な管理・運営を行った。

また、地階駐車場については、貸室入居者及び会議室利用者等の利用に供し、効率的な運営を図った。